

# あぐり情報

営農生活課

森永 諭



## ◎冬の間にとづくり!

### 〜堆肥のご紹介〜

寒さが厳しい季節となつてまいりました。冬野菜も収穫期を迎え、そろそろ次作について考えている方も多いのではないのでしょうか? 春の種蒔きを迎える前に改めてご自身の畑の状態を確認しましょう。

「豊作のまず手始めはとづくり」という言葉を一度は目にしたり、耳にしたことがあるかと思いますが、今回はそのとづくりに欠かせない堆肥についてご紹介いたします。

#### ○堆肥とは?

堆肥は、家畜の糞や落ち葉といった有機物が微生物によつて完全に分解された状態の肥料のことを指しま

す。堆肥は様々な種類があり、最も有名なもので家畜ふんを使用した動物質堆肥が挙げられ、その他にも生ごみを使用した堆肥、落ち葉や稲わら、もみ殻を使用した植物質堆肥などがございます。

○家畜ふんを使用した動物質堆肥  
農協で取扱いのある堆肥をいくつか紹介いたします。

#### 『馬糞堆肥(美駒グリーン)』



重量 8kg  
価格 506円(10/31時点)  
原料(馬糞・稲わら・麦わら)

※流山地区については、昨年より以前取扱いしていた銘柄から美駒グリーンに銘柄が変更となりました。

以前の商品に比べ少し匂いがあるのなるべく早く土と混ぜてください。

・動物性堆肥の中でも繊維質が多いため、土をふかふかにする土壌改良効果があります。



#### 『牛糞堆肥 豊作有機』



重量 25L(13kg)  
価格 473円(10/31時点)  
原料(牛糞・おがくず)

※牛糞につきましては、昨年の台風の影響で製造元の機械が故障し、現在も仕入れが不安定な状態です。



皆様にはご迷惑をおかけしてしまい申し訳ございません。詳しい納期等は農協の経済部門にお問い合わせください。

・土の中の通気性がよくなる他、透水性や保水性の向上効果につながり、団粒構造のふかふかな土へと土壌改良をしていきます。ただし、腐葉土などの植物質堆肥と比べると、含まれる繊維が少ないので効果は薄いです。土壌改良以外にも肥料効果があり、作物や草花を育てる環境づくりに適しています。

・同じ家畜ふん堆肥である鶏糞堆肥より、含まれる栄養分は低いですが、緩やかに長く肥料効果が続くのが特徴です。

#### 『発酵鶏糞(BFコンボ)』



重量 15kg  
価格 275円(10/31時点)  
原料(鶏糞)

・他の家畜ふん堆肥に比べ、窒素やリン酸・カリといった肥料分の含有量が多いのが特徴です。特によく含まれているのはリン酸です。牛ふんや馬糞よりも早く効く一方で、効果が切れるのも早いのが特徴です。

・発酵鶏糞はアンモニア態窒素を多く含んでいます。作物はアンモニア過多になるとダメージを受けるため、元肥にするなら植え付けや種まぎの一週間くらい前に施用しましょう。追肥として使用する場合は、株元は避け、根から離れた

#### ○植物質堆肥

農協で取扱いのある植物質堆肥の商品を紹介いたします。

#### 『みのり堆肥』



重量 20kg  
価格 660円(10/31時点)  
原料(樹皮・牛糞)

※今年から取扱いを始めた新商品です。以前取扱いしておりました『みあい樹皮堆肥 20kg』の代わりの商品となります。



ところや、株間に施用しましょう。

・大きな違いとしては、『みあい樹皮堆肥』は原料として樹皮と鶏糞を使用していましたが、『みのり堆肥』は樹皮と牛ふんが原料となっています。価格の違いはございません。

・『みのり堆肥』は、肥料取締法の特殊肥料として、その効果を国が認定しているバーク堆肥の一種です。牛ふんや馬ふんといった動物質堆肥に比べ、保肥力、保水性、通気性、透水性の向上といった土壌改良効果が期待できます。

・播種、移植の2〜3週間前に施用し、土によく混ぜて使用してください。野菜や果樹については10aあたり50〜200袋、花卉については10aあたり100〜300袋が施用量の目安です。

#### ○土壌診断のすすめ

堆肥を入れて畑に地力を持たせることも大切ですが、はじめに申し上げたように今のご自身の畑や田んぼ

の土の状態を詳しく知ることも非常に大切です。

現在、農協では土壌診断の受付を無料で行っています。次作に向け、是非ともご利用ください

### 【土壌診断に関するお問合せ先】

○経済センター  
松戸市馬橋1939-1  
☎047-341-5151

○流山経済センター  
流山市野々下1-304  
☎04-7150-2255

